

自己点検・評価 報告書

麻生医療福祉専門学校 福岡校

目 次

基準 1	建学の精神・教育理念・教育目的・教育目標	- 2
基準 2	教育の内容	- 3
基準 3	教育の実施体制	- 7
基準 4	教育目標の達成度と教育効果	- 9
基準 5	学生支援	- 12
基準 6	社会的活動	- 16
基準 7	管理運営	- 17
基準 8	財務	- 20
基準 9	改革・改善	- 22

自己点検・評価報告書

この自己点検・評価報告書は麻生医療福祉専門学校 福岡校の自己点検・評価活動の結果を記したものである。

平成27年 5月 1日

校 長 佐藤 彰 伸

自己点検・評価責任者

校長代行 上野 慎 輔

平成26年度

=====

基準 1 建学の精神・教育理念・教育目的・教育目標

=====

項目総括

建学の精神については、校訓「無私」を麻生塾の基本価値とし教職員・学生の心のよりどころとすることを、学生便覧等に明文化して浸透を図っています。学外に対しては Web サイトで紹介しています。新任の教職員には、グループ企業研修会の際に麻生塾発祥の地に建立している「無私」の碑を見学し、その由来を説明しています。

また麻生塾では、創立当初より企業や組織に求められる人材を育成することを理念として専門教育を行なってきました。この理念は麻生塾のミッションの一部として明文化して、学内に掲示等を行なっており、学外には Web サイトで紹介しています。またこの理念は、『麻生塾業務 BOOK』の第 1 章に明文化しています。

学科の目標(育成人材像)および教育計画(カリキュラム)は文書化し、学生便覧および Web サイトで学内外に提示・公表しています。

主な課題及び改善の方向性

「教育理念」「建学の精神」は明文化されたものがないため、H27年度より教職員全員に配布する『麻生塾ルールブック』の中で、章を設けて創立者の理念および校訓の由来などを記載し明示する予定です。

中項目 1-1

教育理念(建学の精神)・目的・目標、育成人材像が、明文化(文章等にまとめ他者が確認できる状態)しているか。上記において職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容などを盛り込んでいるか

■自己点検・評価結果:適合

小項目 1-1-1 【学内】学生などに対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 校訓を明文化し学生便覧に記載している。また学生に配布し、周知徹底している。

課題・解決方向 特になし

小項目 1-1-2 【学内】教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 教育方針、行動規範、ビジョン、校訓などを記載した麻生塾オリジナルの行動基準カードを学内では常に携帯し、教職員は内容を理解している。

課題・解決方向 特になし

小項目 1-1-3 【学外】学外の方に対して教育理念等を明文化し、公表しているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 校訓を明文化し、HP、パンフレットで公表している。

課題・解決方向 特になし

小項目 1-1-4 【学内】各修業期間における教育目的・目標が明文化され、教育計画が文書化され、提示されているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 教育目的は学生便覧内に記載し、学生に配布し周知徹底している。また各科目授業計画内容はシラバスを作成し、授業開始時に学生へ配布、周知を行っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 1-1-5 【学外】各修業期間における教育目的・目標が明文化され、教育計画が文書化され、提示されているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 各学科修業年限における教育目的、目標を文書化し、HP、パンフレットで提示、学外に公表している。

課題・解決方向 特になし

基準 2 教育の内容

項目総括

教育目標や人材育成像は、各業界からのアンケート情報等により人材ニーズを把握し、学科の教育期間で到達可能なレベルとしています。また、カリキュラムは教務会議やカリキュラム会議等で検討し体系的に編成しており、育成人材像の実現に向けたものとなっています。カリキュラム作成においては、広報担当から高校関係者のヒアリングを行うとともに、平成 25 年度より業界関係者・有識者などの関係者で構成される教育課程編成委員会を発足させ、同委員会の意見を参考にカリキュラム開発を行っております。シラバスは教科ごとに作成されており、事前に学生に配布し到達目標を説明しています。

授業評価は教師アンケートを実施しており、結果をフィードバックして授業の改善を行なっています。教員は、学科の育成目標に向けた授業を行うことができる要件を満たしていますが、人材開発システムに基づき更なるスキルの向上を図っています。学内外の研修参加も積極的に行なっています。

付加的教育については、独自のものとして塾長の唱えるグローバシティズンをめざす教育(GOB 教育)を行なっています。人間力、志、人生の基軸等を学び、国際社会で活躍できる人材育成を目標としています。

主な課題及び改善の方向性

授業アンケートの評価に基づいた改善のあり方については、一過性のものにならないよう、計画的に進めるための計画書を作成し、進捗管理を行っていく必要があるため、早急に取り組みます。

また、他の高等教育機関との連携講座については、分野ごとに必要性和可能性を検討・検証し、慎重に進めていくこととします。

中項目 2-1

各学科の教育目標、育成人材像に向けたカリキュラムの作成等の取り組みがされているか。

■自己点検・評価結果：適合

小項目 2-1-1 育成人材像に向けた修業年限分のカリキュラムが文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 育成人材像方針の判定は校長代行が行っている。また学生便覧に育成人材像を明文化し、配布、周知徹底している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-1-2 カリキュラム作成のために複数のメンバーによりカリキュラムの作成が行われているか。
(カリキュラム作成委員等)

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教務会議、カリキュラム会議に複数メンバーが参加している。また職業実践専門課程で設置された教育課程編成委員会の意見を取り入れている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-1-3 カリキュラム作成メンバーの中に高校生の現状、社会ニーズを反映させるために複数の内部職員を入れているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 広報グループから、高校関係者からのヒアリング情報を元にカリキュラムを作成している。

課題・解決方向

小項目 2-1-4 カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れているか。またその意見を取り入れているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 職業実践専門課程で設置された教育課程編成委員会と学校関係者評価委員会に、高校関係者や業界関係者が委員として参加し、高校の現状や社会ニーズを把握できるようにしている。またその意見をカリキュラム作成に反映させている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-1-5 シラバスあるいは講義要項等が作成されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 シラバス計画書、コマシラバス計画書のフォーマットは統一されており、開講前までに作成している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-1-6 各科目の1コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 統一フォーマットのコマシラバス計画書が整備されており、開講前までに作成している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-1-7 各教員からカリキュラム・シラバスが提出され、取りまとめられているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 コマシラバス計画書が共有フォルダで管理され教科間の整合性が確認できている。また主任・副主任及び校長代行が確認を行い、取りまとめている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-1-8 シラバスあるいは講義要項等が事前に学生に配布されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 シラバスが授業開始時に学生へ配布され、コマごとの授業内容や到達目標を説明している。

課題・解決方向 特になし

中項目 2-2

各学科の教育目標、育成人材像に向けた教授学習プロセスの改善への取り組みがされているか

■自己点検・評価結果：適合

小項目 2-2-9 学生によるアンケート等による授業評価が定期的に行われているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 授業ミニアンケート、教師アンケートを各年2回、計画に基づき実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-2-10 結果に基づく教員面接を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 結果に基づき、改善が必要な教員については授業見学を実施している。さらに技量に応じた必要な研修を実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-2-11 結果に基づく研修を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 校長代行及び主任による授業見学を実施し、内容を記録保存している。また結果に基づき必要な研修を実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-2-12 結果に基づく授業観察を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 校長代行及び主任による授業見学を実施し、内容を記録保存している。また結果に基づき必要な研修を実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-2-13 結果に基づく教員のレポート報告書、改善計画書等が作成されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 規定されたフォーマットを使用し、レポートにより改善策を記載している

課題・解決方向 レポートにより報告、改善策の提示は行っているが、改善計画書の作成にはいたっていない。

小項目 2-2-14 その評価結果をもとに改善活動をしているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 改善策の書かれたレポートをもとに実施している。また主任及び校長代行が評価を行い、責任者を含めた共有化がなされている。

課題・解決方向 改善活動の記録により報告・評価は行っているが、改善計画書の作成にはいたっていない。

小項目 2-2-15 授業改善のための組織的取組みが行われているか。(授業改善委員会(FD)等)

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 学科内での会議において改善提案や効果の検証をおこなっている。

課題・解決方向 特になし

=====

中項目 2-3

各学科の教育目標、育成人材像に向けた業界ニーズに対応した付加的教育の取組みがされているか

■自己点検・評価結果:適合

小項目 2-3-16 企業・施設等での職場実習(インターンシップ含む)があるか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 医療系学科については、育成目標と合致した職場実習を設定し、実施している。また文部科学省及び厚生労働省で定められている時間数に従って実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-3-17 キャリア教育などを行っているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 資格に通じる各業界の理解を進めるための授業や、グローバルシチズンベーシックの授業及び就職実務の授業における「就職ガイドブック」の活用等、キャリアプランニングをおこなっている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-3-18 ビジネス教育などを行っているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 マナー研修、独自のカリキュラムである「グローバルシチズンベーシック」を実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-3-19 コミュニケーション能力の向上に向けた取組みを行っているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 カリキュラムに「自己表現」「コミュニケーション技術」「エンカウンター」等の演習を取り入れ、能力向上を図っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-3-20 リメディアル(導入前教育、補習)教育をやっているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 入学予定者に対し、事前課題を与えている。また補講を必要に応じ適宜実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-3-21 他の高等教育機関との連携講座等を行っているか。

■自己点検・評価結果:不適合

現状・取組状況 連携講座は実施していない。

課題・解決方向 分野ごとの必要性及び可能性について要検討である

小項目 2-3-22 企業・地域・行政との連携を図っているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 育成人材像に向け、業界ニーズに対応した付加的教育を行うための企業、地域、行政との連携を図っている。また専門知識修得のため企業と連携し、実践的な授業を導入している。

課題・解決方向 特になし

=====

中項目 2-4 各学科の教育目標、育成人材像に向けた教員の資質の維持や向上に向けた取組がされているか

■自己点検・評価結果:適合

小項目 2-4-23 教職員の研修計画が作成されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学科・教員において、その目的に応じて年間計画を作成し、必要な研修が行われている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-4-24 専門性や指導力等の把握や評価、維持、向上のための内部研修・研究を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 インストラクショナルデザイン研修、就職指導研修、クラス運営に関する研修実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-4-25 専門性や指導力等の維持や向上のための外部研修・研究へ派遣しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教員の経験及び教科科目に応じて計画され、外部研修に参加している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-4-26 専門性や指導力等の維持や向上のための自己啓発への時間的・財政的な支援をしているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 自己啓発支援金制度及び研修制度で支援している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-4-27 非常勤講師との定期的な情報共有を図っているか。(ミーティング、報告書、教務日誌等)

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 講師会(年1～2回)、授業報告書に基づいて月次の情報共有に努めている。

課題・解決方向 特になし

基準 3 教育の実施体制

項目総括

教育組織については、教育目標の達成や育成人材像に向けた教育がスムーズに行われるように教員を組織化しており、文書化しています。学校の年間スケジュールに関しては年間ターム表を作成し、教職員・非常勤講師・学生に配布し周知しています。

就職支援に関しては、進路指導室を設置し求人検索システム・求人票・企業パンフレット・受験マニュアル・受験報告書などのツールを揃えています。

分煙・エコ活動・学内の整理整頓清掃等の教育環境の整備については、規定やルールを定め学生便覧に文書化し、および教室に掲示して周知徹底を図っています。

学内外の実習時の安全対策に関しては文書化し学生に周知すると共に、火災や地震発生時の避難経路を教室に掲示し避難訓練を毎年行っています。施設・備品、防災・防犯設備の管理・整備および点検は定期的に行なっています。学生の登下校および学校生活における事故の保険には、全員加入しています。

主な課題及び改善の方向性

備品の管理に関しては、少額資産の管理方法について、財務及び管理部門とともに検討を進めています。

図書については、平成27年度より総合図書館が開館するため、業界関連書籍の蔵書を増やすとともに、利用規定等を定めて学生の利用促進を進めていきます。

中項目 3-1

各学科の教育目標、育成人材像に向けて教育環境が整備・活用されているか。

■自己点検・評価結果：適合

小項目 3-1-1 組織機能図はあるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教員組織、事務組織を図として作成しており、キックオフ会議資料に記載している。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-2 学校の年間スケジュールはあるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 ターム表に年間スケジュールと各学科の教育計画を記載し、学生、教職員に提示している。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-3 図書室・図書コーナー等はあるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 図書室を設置しており、利用可能である。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-4 学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学生が常に関覧可能である業界関連書籍を設置している。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-5 就職支援を行う指定された場所はあるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 キャリアサポートセンターを設置しており、就職指導担当者が常駐している。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-6 分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 各教室内に掲示しており、未成年喫煙禁止法および健康増進法が共有されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-7 環境エコ活動(節電・ゴミ分別・節水)に関する規定が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 各教室内に掲示しており、ルールが文書化されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-8 学内の整理・整頓・清掃に関してルール等が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 各教室内に掲示しており、ルールが文書化されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-9 学内の整理・整頓・清掃に関し定期的に管理チェックがされているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 各教室内にルールを文書化、掲示している。また担当者によりチェックシートで運用している。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-10 学内外実習時の安全対策に関して文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 「企業実習・インターンシップ注意事項」にて安全管理規定を文書化し、学生に提示している。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-11 学校生活(実習・行事・学外活動等)において保険に加入しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学生・生徒災害傷害保険およびインターンシップ活動賠償責任保険に加入している

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-12 防災・防犯設備(非常灯・消火器・警備システム等)が整備・点検されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 保守点検業者を通じ確実に整備点検を実施。都度報告書を受領し、内容の精査を行っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-13 学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 PC、複合機、コピー機、印刷機、10万円を超える固定資産は管理実施済み。

課題・解決方向 机・椅子・10万円未満の備品の管理は今後の課題

基準 4 教育目標の達成度と教育効果

項目総括

年度開始前に学科会議で、前年度の結果や評価を考慮し学生に関する目標設定を行い、キックオフ会議で全教職員が情報共有しています。

就職に関しては各学科について月ごとの目標を設定しています。内定状況や学生の内定先などは、教職員で共有できるシステムを作成しデータの管理を行っています。就職担当と担当教員で毎週定期会議やミーティングを開き、学生の就職状況に関して検証を行い、教職員に対して学科会議などで定期的に報告を行っています。学校のパンフレット・HP・オープンキャンパス・入試説明会・保護者会などで、外部に対して就職実績を公表しています。

成績評価・単位認定の方法は明確に定めており、学生便覧で周知しています。目標資格・検定については、各学科で明確に定めています。評価・成績・資格・検定・退学に関しては担当者会議を設け目標設定を行い、結果および検証について教務会議・系会議などで共有・記録しています。

卒業生の就職の記録は学校システムで行ない、パンフレットおよび Web サイト等で公表しています。1 年後の就業状況はアンケート調査で把握しています。

主な課題及び改善の方向性

特記事項なし

中項目 4-1

各学科の教育目標、育成人材像に向けて、その達成への取り組みと評価がされているか

■自己点検・評価結果：適合

小項目 4-1-1 学生の就職に関する目標を設定したか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 求人件数、就職内定の目標を設定し事業計画書に記載している。学生に対しては達成に向けた就職教育スケジュールを立案、提示している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-2 学生の就職に関する目標に対して教職員に共有されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 キックオフ会議にて全教職員で共有し、数値目標を会議資料内に明示している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-3 学生の就職活動に関する記録がなされているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 求人票内容は麻生塾システムサーバ内に保存している。また会社訪問、受験報告書の書式は校内統一のものを使用し、記録、就職活動指導に活用している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-4 学生の就職結果に関して検証・報告がされたか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 就職推進会議にて、会社訪問報告書、受験報告書に基づいた検証、報告を実施している。また就職研修にて教職員で情報を共有し、次年度の就職指導に役立てている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-5 対外部に向けた就職実績を公表しているか。(パンフレット・HP等)

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 パンフレット、HP にて就職実績を公表している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-6 学生毎の記録簿が作成され、個々に対する能力(評価・成績)に対して目標を都度設定しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 年度目標として、教育の成果である進級・卒業率の数値目標を設定し、事業計画書に記載している。また出席状況、試験結果等数値化された評定判定に基づいて評価を適正に行っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-7 評価・成績に関する目標に対して教職員に共有されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 キックオフ会議にて育成人材像が明示され、全教職員で目標・実績・評価が共有されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-8 評価表・成績表など客観的判断のできる記録がなされているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 麻生塾システムサーバ内に記録している。また毎期末に所定の書式で記録を残し、校長代行及び主任・副主任により点検、確認が実施されている。記録については所定の書棚で管理をし、個人情報に留意している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-9 評価・成績に関して検証・報告がされたか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 成績評価表を作成後、責任者に報告し、進級、卒業判定会議にて検証・報告がなされている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-10 資格・検定・コンペに関する目標を設定したか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 資格、検定に関する目標を各回ごとに設定し、事業計画書に記載している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-11 資格・検定・コンペに対する目標・計画が教職員に共有されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 キックオフ会議にて資格、検定に関する目標が明示され、全教職員で共有されている。また目標シートが整備されており毎検定ごとの進捗状況が管理されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-12 資格・検定・コンペの結果に関して検証・報告がされたか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 検定結果報告書で随時報告し、取り組みと次回への改善策を明示し、次年度の指導に役立てている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-13 資格・検定・コンペの結果(合格者数・合格率)を公表しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 パンフレット、HP にて結果を公表している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-14 退学率の目標を設定しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 各クラス、各学科として退学率に関する目標設定を行っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-15 退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 キックオフ会議にて卒業率向上の意義を教職員が理解し共有している。また会議資料、事業計画書には設定した退学率の目標を記載している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-16 退学結果に関して検証・報告されたか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 月次報告書にて検証し、MM 会議、キックオフ会議にて報告している。また報告内容を教職員で共有し事後の指導に役立てている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-17 退学者数を公表しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 HP で公開している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-18 卒業生(同窓生)の進路・就職先等の記録がなされているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 麻生塾システムサーバ内に記録し個人情報の管理に留意している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-19 卒業生(同窓生)の進路・就職先等を公表しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 就職、募集用パンフレット、HP 等にて公表している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-20 卒業生(同窓生)の1年後の就業状況を把握しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教育成果の有効性を含めた顧客満足度調査により、企業から直接ヒアリングを実施している。また最新の卒業生就業状況を把握している。

課題・解決方向 特になし

=====

基準 5 学生支援

=====

項目総括

入学予定者には、学生募集活動を通して育成人材像、学科の目標などの情報を提供し、選択のミスマッチがないように十分な支援を行なっています。

入学後は、担任による定期的な面談および専門家や専門機関による相談や健康診断などにより、学生の目標達成に向けた支援を積極的に行なっています。保護者とは定期的に面談を行ない、情報共有や相互理解を図っています。

卒業後は同窓会組織を通じて学校との情報共有を図り、卒業生のニーズに合った研修や職業紹介を行なっています。また就職部門員が卒業生の就職先企業へ定期的な訪問を行ない、卒業生の就業状況を把握して、在校生へ情報のフィードバックを行なっています。

そのほか、学校情報を定期的に保護者、高等学校、企業等にお知らせし、学生支援を行なっています。

主な課題及び改善の方向性

後援会組織としての「保護者の会」及び「企業の会」の必要性・可能性については、今後他のグループ校や就職関係の部門との協議も含めて検討していきます。また、学校情報の企業への定期的な書面による配布についても、就職部門との情報共有を図り、その必要性・可能性について検討していきます。

中項目 5-1

各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(入学前)

■自己点検・評価結果：適合

小項目 5-1-1 学校案内等には育成人材像が明示されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 育成人材像を募集用パンフレットに記載し、入学対象者に明示している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-1-2 学校案内等には目指す資格・検定・コンペ等が明示されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 目指す資格、検定を募集用パンフレットに記載し、入学対象者に明示している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-1-3 学校案内等には学費・教材費等が明示されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 募集要項に記載している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-1-4 学校案内には選抜方法が明示されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 募集要項に記載している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-1-5 入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制ができているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 入学に関する問い合わせ等は、広報グループ、学生支援グループにて常時対応している。問い合わせ方法はパンフレットやHPで提示している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-1-6 学校説明会等による情報提供(上記 5-1-1 から 5-1-4)を行っているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 入試説明会、オープンキャンパスで各参加者が必要としている情報を提供している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-1-7 入学予定者に対し学習指導・支援等は行われているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 入学後、学校生活や専門教育にスムーズに取り組めるよう入学前説明会を実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-1-8 入学予定者に対し学習、学生生活のためのオリエンテーションは行われているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 入学前説明会を実施し、入学者の学習、学生生活面における不安を取り除いている。

課題・解決方向 特になし

中項目 5-2

各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(在学時)

■自己点検・評価結果：適合

小項目 5-2-9 担任による面談が定期的に行われているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 定期的および随時必要に応じて面談を行い、面談内容を時系列に文書化したガイダンス記録表を作成し保存している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-10 キャリアサポート関連の有資格者(キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタント・産業カウンセラー等)がいるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 就職グループに有資格者が在籍し、必要に応じた進路相談指導を行っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-11 担任以外に学生の健康管理・メンタルヘルスについて相談できる担当者がいるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 健康管理、メンタルヘルスケアが出来るカウンセラーが定期的に訪問し、学生相談を実施している。また副担任制を敷いており、担任以外にも学生が必要とするときに相談できる体制が出来ている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-12 学生指導に関する教職員の相談に応じる相談窓口が周知されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教職員が相談できるチューター制度、学生指導委員会が整備され、相談について対応ができています。また教員に周知されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-13 学生指導に関する教職員の相談に応じる体制があるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学生指導委員会を組織化し、学生に関する相談に応じています。またチューター制度を設け新任教員が相談できる環境を整えている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-14 学生の面談・相談記録があるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 年初に各担任による個人面談を実施している。また面談内容を時系列に文書化したガイダンス記録表を公文書として作成保存し、指導できる状況にしている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-15 定期的に健康診断を行っているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学校保健法に基づき学生支援グループにて年1回実施し、学生に結果を通知している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-16 奨学金制度等の経済的支援があるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学校独自の学費減免制度がある。また学外の奨学金制度が利用できる体制が出来ており、学生に分かりやすく明示されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-17 保護者との計画的な相談会・面談を行っているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 就職に関する保護者会、3者面談を実施し、保護者との信頼関係構築を図っている。また面談内容を時系列に文書化したガイダンス記録表を作成し保存している。

課題・解決方向 特になし

中項目 5-3

各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(卒業後)

■自己点検・評価結果：適合

小項目 5-3-18 卒業生の会(同窓会等)はあるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 校友会及び学科によって同窓会組織があり、効果的な活動がなされている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-3-19 卒業生への職業紹介をしているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 校友会の再就職斡旋希望者向けに、Webサイトを使用して求人紹介を実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-3-20 卒業生への講習・研修を行っているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 校友会組織が講習・研修を実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-3-21 卒業生の就業先への定期的な訪問をしているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 卒業生の就職先へ定期訪問すると共に、入社1年経過者、3年経過者の在籍確認を実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-3-22 学校情報を卒業生に知らせているか。(HP、学生便り等)

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 年に2回、総会がある年は3回、学校通信を卒業生に配布している。WEB サイトおよび facebook でも定期的に知らせている。

課題・解決方向 特になし

中項目 5-4 上記以外を通じての学生支援

■自己点検・評価結果：適合

小項目 5-4-23 保護者の会(後援会等)はあるか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 保護者の会はないが、職業実践専門課程で設置された学校関係者評価委員会に、保護者が委員として参加し、現状やニーズを把握できるようにしている。また就職に関する保護者会、3者面談を実施し、保護者との連携を図るようになっている。

課題・解決方向 職業実践専門課程における学校関係者評価委員会以外において、保護者の会の組織・運営が必要であるか、可能性も含めて検討を要する。

小項目 5-4-24 企業の会(就職後援会等)はあるか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 企業の後援会はないが、職業実践専門課程で設置された教育課程編成委員会と学校関係者評価委員会に、企業や業界関係者が委員として参加し、業界ニーズを把握できるようにしている。また各学科での実習においては、実施企業への定期的な訪問、ヒアリングを実施している。またその意見をカリキュラム作成に反映させている。

課題・解決方向 職業実践専門課程における学校関係者評価委員会及び教育課程編成委員会以外において、企業の会の

組織・運営が必要であるか、可能性も含めて検討を要する。

小項目 5-4-25 学校情報を保護者に書面で知らせているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 就職ホットニュースを作成し、学校情報を保護者に配布している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-4-26 学校情報を高等学校等に書面で知らせているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 学校のパンフレットやASOキャンパス通信、及び学生の資格取得、就職情報を書面にして適宜訪問し、報告している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-4-27 学校情報を企業等に書面で知らせているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 就職用パンフレットにて情報を提供しているが、それ以外に定期的な書面配布は実施していない。情報はHPを見てもらう様に案内している。

課題・解決方向 定期的な書面配布の必要性については、検討を要する。

基準 6 社会的活動

項目総括

学内でボランティア推進委員会を組織して、年間の活動計画を作成し実施して、定期的な実施報告を行なっています。活動は教育内容を生かした連携を図りながら推進しており、学生はそれぞれの興味や関心に対応した、NPO法人等が主催するさまざまなボランティアへ参加しています。

教育ノウハウを活用した職業訓練や緊急雇用対策事業、NPO法人・ボランティア団体等への支援や職員の参加奨励、国内外からの教育施設見学受入など、積極的に社会貢献を進めています。

さらに地域貢献への取り組みとして、高校生や大学生向けの仕事内容紹介イベント「お仕事スタジアム」を毎年参加費無料で開催しています。

主な課題及び改善の方向性

特記事項なし

中項目 6-1

意図的・計画的・組織的に社会活動への取組みが推進されているか

■自己点検・評価結果：適合

小項目 6-1-1 目標・計画に基づく社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 地域及び病院・社会福祉施設からの要望に応じて、目標・計画に基づく活動を実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 6-1-2 地域社会の行政、商工業、教育機関、文化団体等へ加盟しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 業界動向の把握と業界との連携強化のため、日本病院会、日本秘書教育全国協議会、日本介護福祉士養成施設協会、日本社会福祉士養成施設協会、メンタルケア学会、福岡県介護福祉士会他、関連業界の団体に加盟している。

課題・解決方向 特になし

小項目 6-1-3 上記において定期的な会合に参加しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 上記における会合には、定期的に参加し、得た情報については学校へフィードバックして、学内運営に活用している。

課題・解決方向 特になし

小項目 6-1-4 教育資源(施設・設備の開放・教職員の出張講座等)を地域社会に提供しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 福祉健康フォーラムにおいて、施設・設備を開放し、教職員の講座を地域社会に提供できるように情報発信して、利用促進を図り評価を得ている。

課題・解決方向 特になし

小項目 6-1-5 社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)を評価・単位認定しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 自主的なボランティア活動として推奨し、学科及び内容に応じて評価し、単位認定をおこなっている。

課題・解決方向 特になし

小項目 6-1-6 地域貢献を目的とした公開講座等を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 地域のニーズに向けた公開講座として「福祉健康フォーラム」では地域の高齢者に対する健康や介護に関する講座を実施し、「お仕事スタジアム」という職業紹介、情報発信のイベントでは、専門分野知識を生かした講座を実施している。

課題・解決方向 特になし

=====
基準 7 管理運営
 =====

項目総括

麻生塾では社会に信頼される学校であり続けるために、コーポレートガバナンス体制の充実化とコンプライアンスの徹底強化に努めています。平成25年度からは人事考課制度である新人材マネジメント制度を実施し研修制度とリンクさせて、教職員の資質向上に努めています。当校は ISO9001 の認証校です。

主な課題及び改善の方向性

監督官庁からの受信文書について、学校全体で管理するように変更したため、今後も漏れのないよう管理していく必要があります。各学科責任者への周知と管理規定を作成します。

=====
中項目 7-1 学校の管理・運営体制が確立しているか

■自己点検・評価結果：**適合**

小項目 7-1-1 理事会が定期的に開催されているか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 定例理事会を開催しており、事業計画、予算決算その他法人業務の重要な決定事項は理事会にて決定している。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-2 評議員会が定期的に開催されているか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 理事会同様、定例の評議員会を開催し、法人の業務のうち、重要な決定事項の諮問、意見具申の場としている。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-3 理事会・評議員会の議事録は公開されているか。

■自己点検・評価結果：**不適合**

現状・取組状況 理事会・評議員会の議事録は公開されていない。

課題・解決方向 理事会・評議員会議事録の公開の予定はない。

小項目 7-1-4 運営会議(教職員会議・教員会議等)が定期的に開催されているか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 月1回および必要に応じ適宜開催している。また議事録は作成され、時系列に保管されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-5 組織の構成員のそれぞれの職務分掌が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 各校、各部署、職位に基づく職務分掌が明確に文書化されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-6 決裁規程が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 学校運営(出張申請、出退勤に関わる書類等)に関する決済の規定、ならびに稟議規定として文書化されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-7 人事規程が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 賃金制度(就業規則)は文書化されている。

課題・解決方向 一部の教職員が常時閲覧できない。

小項目 7-1-8 人事考課制度は文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 新入材マネジメント制度は文書化されており、常時教職員が閲覧できる。

課題・解決方向 新入社員に説明が出来ていない。

小項目 7-1-9 昇進・昇格制度は文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 昇進・昇格制度は文書化されている。

課題・解決方向 常勤教職員が常時閲覧できる状況にない。

小項目 7-1-10 賃金制度は文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 賃金制度(給与規程)は文書化されている。

課題・解決方向 一部の教職員が常時閲覧できない。

小項目 7-1-11 採用制度は文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 採用制度は文書化されている。

課題・解決方向 常勤教職員が常時閲覧できる状況にはない。

小項目 7-1-12 防災・防犯・非常時対策に対して文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 危機管理マニュアルとして文書化している。また毎年防災訓練を実施し、教職員、学生にその内容を周知する機会を設けている。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-13 防災・防犯・非常時対策に対して組織化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 危機管理マニュアルに記載し、組織化している。また毎年防災訓練を実施し、教職員、学生にその内容を周知する機会を設けている。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-14 定期的に防災訓練を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 法令に従い、防災訓練を年1回実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-15 個人情報保護規程が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 個人情報保護管理規定にて文書化しており、内容は全教職員に周知されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-16 ハラスメントに関する規定が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 ハラスメント委員会を組織化、また危機管理マニュアルに記載し文書化している。ハラスメントに関する研修は2回実施され、担当委員が出席している。

課題・解決方向 ハラスメントに関する相談窓口について、全教員に周知する。

小項目 7-1-17 公印管理簿があるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 理事長印、校長印等の捺印管理簿があり、捺印した文書名は全て記録されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-18 出退勤管理簿があるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 出勤簿にて管理している。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-19 受信・発信簿があるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 官庁から受信した文書、メールはファイルにて保存している。また校長印、学校印を要する発信文書は発信簿にて管理している。

課題・解決方向 監督官庁からの受信文書についてのファイリングは、今年度より学科・課程毎ではなく、学校全体で管理するよう変更した。

小項目 7-1-20 SD(スタッフディベロップメント)に関する計画がありそれに基づき実施されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 各学科が育成する人材像を分析し、育成に必要な教職員の能力及び資質の向上を目的とした「研修計画一覧」を策定し、「教職員研修規定」に則り実施している。研修後の評価は責任者により実施されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-21 教職員の健康診断がされているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 毎年1回定期健康診断を実施している。受診状況も管理できている。”

課題・解決方向 わずかではあるが受診できていない者がいる。

基準 8 財務

項目総括

年度予算を計画的に管理しており、今年から四半期ごとに経営会議に報告しています。またコンプライアンスを徹底強化し、学校会計原則のルールに従い会計処理を行っています。

各校も監査ルールに従った監査を実施し文書による結果報告を行い、正しい会計処理・運営に関して指導を行っています。外部監査も毎年受け承認を受けています。

主な課題及び改善の方向性

固定資産の管理について少額資産について学内及び学校間移動により実態把握が困難となる場合があります。移動ルールの作成及び資産の把握の為の管理方法としてバーコード管理等の検討が、急務として既に検討に入っています。

中項目 8-1 財務体質が健全であり財務運営が適切に行われているか

■自己点検・評価結果：適合

小項目 8-1-1 年度予算、中期計画が策定されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 中長期計画に基づいた年度予算案を作成し、理事会にて承認を得ている。決定した事業計画は年度初めのキックオフ会議にて全職員と共有している。

課題・解決方向 特になし

小項目 8-1-2 予算は計画に従って妥当に執行され定期的に確認しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 責任者が予算執行を行い、月ごとに状況を確認している。また日常的な出納業務は管理グループにより円滑に実施されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 8-1-3 会計監査(内部・外部)体制のルールが明確化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学校法人がその公共性を担保するために、会計士監査と監事による監査体制を敷いて適切に運営している。

課題・解決方向 特になし

小項目 8-1-4 会計監査の結果報告が文書等にて明確化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 毎年度公認会計士による監査を受け、監査報告書による監査結果を得ている。なお 26 年度の問題点、課題の指摘は受けていない。

課題・解決方向 特になし

小項目 8-1-5 私立学校法における財務情報公開の体制整備はできているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 財産目録、事業報告書については利害関係者は閲覧することが可能な体制となっている。監査報告書、貸借対照表、資金収支計算書、消費収支計算書は HP 上で公開している。

課題・解決方向 特になし

小項目 8-1-6 固定資産管理規程が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 固定資産管理運用基準を設け、その基準に従って運用している。

課題・解決方向 特になし

小項目 8-1-7 図書管理規程(養成施設等)が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 図書管理規定を作成し管理している。

課題・解決方向 特になし

小項目 8-1-8 物品(消耗品、貯蔵品等)等の在庫管理をしているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 学校内で使用する消耗品は、管理台帳を作成し管理している。

課題・解決方向 特になし

小項目 8-1-9 施設設備の保守・管理が定期的に行われているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 空調、衛生、電気保安、エレベーター、自動ドア、蓄電池等の保守管理は、指定業者にて実施済み。不合格の場合、ただちに修繕等の対応を行っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 8-1-10 物品購入等における複数業者からの確認がされているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 相見積を義務化している。

課題・解決方向 特になし

=====

基準 9 改革・改善

=====

項目総括

自己点検・評価委員会を組織しており、年間の活動計画を作成し、評価項目ならびに評価時期を明文化しています。自己点検・評価の必要性については、キックオフ会議において全教職員で共有する機会を設けています。自己点検・評価の結果および改善については、教務会議や自己点検・評価委員会で検証を行なっています。報告書は文書化し、学校関係者評価報告書と共に Web サイトで公表しています。

主な課題及び改善の方向性

自己点検・評価に関する規程が定められていません。委員会活動のひとつとして行なっています。

=====

中項目 9-1 各学科の教育目標、育成人材像に向けて、自己点検・評価活動の実施体制が確立して、改革・改善のためのシステム構築がされているか

■自己点検・評価結果：適合

=====

小項目 9-1-1 自己点検・評価を適正に実施運用するためのルールが文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 自己点検・評価項目一覧表に「あるべき姿」が明確になっている。またその目的や方法は文書化されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 9-1-2 自己点検・評価の組織があるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 組織の継続的改善を図るため自己点検評価委員会を組織している。

課題・解決方向 特になし

小項目 9-1-3 評価・改善を行うための組織があるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 委員会と学科責任者で組織化している。

課題・解決方向 特になし

小項目 9-1-4 自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 自己点検・評価活動の意義や必要性についてキックオフ会議、教務全体会で周知している。

課題・解決方向 特になし

小項目 9-1-5 自己点検・評価の結果を全教職員で共有する機会を設けたか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 自己点検・評価活動結果をキックオフ会議、教務全体会で共有し、教育の質の向上・改善に努めている。

課題・解決方向 特になし

小項目 9-1-6 自己点検・評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 自己点検・評価の結果に基づき改善計画を策定し、実施している。また実施内容の検証も行っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 9-1-7 自己点検・評価報告書があるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 毎年自己点検・評価報告書を作成している。

課題・解決方向 特になし

小項目 9-1-8 自己点検・評価報告書が公開されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 自己点検・評価の結果は毎年 HP にて公開している。

課題・解決方向 特になし

平成 25 年度

麻生医療福祉専門学校福岡校
自己点検・評価報告書

目次

自己点検・評価報告書	3
【基準 1 建学の精神・教育理念、教育目的・教育目標】	4
【基準 2 教育の内容】	5～7
【基準 3 教育の実施体制】	8・9
【基準 4 教育目標の達成度と教育効果】	9・10
【基準 5 学生支援】	11～13
【基準 6 社会的活動】	14
【基準 7 管理運営】	15・16
【基準 8 財務】	17
【基準 9 改革・改善】	18

自己点検・評価報告書

この自己点検・評価報告書は、麻生医療福祉専門学校福岡校の自己点検・評価活動の結果を記したものである。

平成 26 年 4 月 30 日

校長

佐藤 彰伸

自己点検・評価責任者

校長代行 上野 慎輔

基準 1. 建学の精神・教育理念、教育目的・教育目標 自己点検・評価項目	
教育理念(建学の精神)・目的・目標、育成人材像が、明文化(文章等にまとめ他者が確認できる状態)しているか。上記において職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容などを盛り込んでいるか	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>教育理念は開校当初より明文化され教職員に周知されています。</p> <p>・校訓 「無私」</p> <p>・教育方針 「専門性を高め、かつ人間性・人格の成長を図ります」</p> <p>教育目的、育成人材像は学科ごとに明確に定められており、学生便覧等で周知しています。実現するための具体的な計画・方法をカリキュラムやシラバスとして定めており、時代の変化に対応した内容となるように見直しも行っています。</p> <p>学校の特色については総合パンフレットやホームページで広く公表しています。学校運営方針や事業計画は事業計画書で定めており、毎月の責任者会議で進捗を確認しています。</p>	特記事項なし

点検項目		適・否	現状と課題
1-1	【学内】学生などに対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか。	適	学生便覧を配布し周知徹底している
1-2	【学内】教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか。	適	理念集を配布し周知徹底している
1-3	【学外】学外の方に対して教育理念等を明文化し、公表しているか。	適	HP、パンフレットで公表している
1-4	【学内】各修業期間における教育目的・目標が明文化され、教育計画が文書化され、提示されているか。	適	学生便覧で周知徹底している
1-5	【学外】各修業期間における教育目的・目標が明文化され、教育計画が文書化され、提示されているか。	適	HP、パンフレットで明文化し提示している

基準 2. 教育の内容 自己点検・評価項目	
<p>各学科の教育目標、育成人材像に向け</p> <p>カリキュラムの作成などの取り組みをしているか。</p> <p>教授学習プロセスの改善への取り組みをしているか。</p> <p>業界ニーズに対応した付加的教育の取り組みをしているか。</p> <p>教員の資質維持や向上に向けた取り組みをしているか。</p>	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>教育目標や人材育成像は各業界からのアンケート情報等により人材ニーズを把握し、学科の教育期間で到達可能なレベルとしています。</p> <p>カリキュラム作成においては、高校の現状を取り込むため、広報課から高校関係者のヒアリング情報を取り入れています。業界の現状については、就職課から業界情報を教務にフィードバックしています。また業界関係者・有識者などの関係者から、直接意見を聞きながら、実践力に結びつく内容を取り入れております。さらに、カリキュラムは教務会議やカリキュラム会議等で検討し体系的に編成されており、各科目間のつながりも適正です。教科ごとのシラバスも作成されており事前に学生に配布し、到達目標を説明しています。</p> <p>授業評価は教師アンケートを実施しており、結果をフィードバックすることにより授業の改善に繋がっています。教員については学科の育成目標に向けた授業を行うことができる要件(学科によっては、文部科学省および厚生労働省による要件)を充たしており、人材開発システムに基づきスキルの向上を図っています。</p> <p>成績評価・単位認定は明確に定められており学生便覧で周知しています。資格取得については各学科で明確に定められており、一定の資格取得が卒業要件になっています。</p>	<p>他の高等教育機関との連携講座等は今後の検討課題として推進して参ります。</p>

点検項目		適・否	現状と課題
2-1-1	育成人材像に向けた修業年限分のカリキュラムが明文化されているか。	適	学生便覧に記載し明文化している
2-1-2	カリキュラム作成のために複数のメンバーによりカリキュラムの作成が行われているか。(カリキュラム作成委員等)	適	教務会議、カリキュラム会議に複数メンバーが参加している。また、教育課程編成委員会での意見を取り入れている
2-1-3	カリキュラム作成メンバーの中に高校の現状、社会ニーズを反映させるために複数の内部職員を入れている	適	広報課から高校関係者のヒアリング情報を基に作成している

	か。		
2-1-4	カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れているか。またその意見を取り入れているか。	適	教育課程編成委員会と学校関係者評価委員会に高校関係者、業界関係者に委員として参加いただき、高校の現状や社会ニーズの情報を把握している
2-1-5	シラバスあるいは講義要項等が作成されているか。	適	作成し学生に公開している
2-1-6	各科目の一コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか。	適	作成している
2-1-7	各教員からカリキュラム・シラバスが提出され、とりまとめられているか。	適	提出後、とりまとめている
2-1-8	シラバスあるいは講義要項等が事前に学生に配布されているか。	要改善	一部配布していない
2-2-9	学生によるアンケート等による授業評価が定期的に行われているか。	適	ミニアンケート、教師アンケートにより各年2回実施している
2-2-10	結果に基づく教員面接を実施しているか。	適	個別面談を実施している
2-2-11	結果に基づく研修を実施しているか。	適	結果に基づき、改善が必要な教員については授業見学を実施している。結果に基づき体系的な研修を実施している。
2-2-12	結果に基づく授業観察を実施しているか。	適	実施し、記録を残している
2-2-13	結果に基づく教員のレポート報告書、改善計画書等が作成されているか。	適	レポート報告、改善策を記載している
2-2-14	その評価結果をもとに改善活動をしているか。	適	実施している
2-2-15	授業改善のための組織的取組みが行われているか。 (授業改善委員会(FD)等)	適	実施している
2-3-16	企業・施設等での職場実習(インターンシップ含む)があるか。	適	文部科学省および厚生労働省で定められている時間数に従って実施している
2-3-17	キャリア教育などを行っているか。	適	就職実務の授業において「就職ガイドブック」に基づきキャリアプランニングを作成している
2-3-18	ビジネス教育などを行っているか。	適	マナー研修・独自カリキュラム(GCB)を実施している

2-3-19	コミュニケーション能力の向上に向けた取り組みを行っているか。	適	アクティブラーニングを取り入れるための研修を実施している
2-3-20	リメディアル(導入前教育、補習)教育をやっているか。	適	入学予定者に対し、事前課題を与えている
2-3-21	他の高等教育機関との連携講座等を行っているか。	否	履修が義務づけられている短期大学の併習科目以外に、連携講座は実施していない
2-3-22	企業・地域・行政との連携を図っているか。	適	企業・地域・行政との連携は図られている
2-4-23	教職員の研修計画が作成されているか。	適	作成し計画に基づき実施している。
2-4-24	専門性や指導力等の把握や評価、維持、向上のための内部研修・研究を実施しているか。	適	アクティブラーニング、就職指導研修等実施している
2-4-25	専門性や指導力等の維持や向上のための外部研修・研究へ派遣しているか。	適	教員の経験および教科科目に応じて、外部研修に参加している
2-4-26	専門性や指導力等の維持や向上のための自己啓発への時間的・財政的な支援をしているか。	適	自己啓発支援金制度および研修制度で支援している
2-4-27	非常勤講師との定期的な情報共有を図っているか。 (ミーティング、報告書、教務日誌等)	適	講師会(年2回)、授業報告書に基づいた月次の情報共有に努めている

基準 3. 教育の実施体制 自己点検・評価項目	
各学科の教育目標、育成人材に向けて教育環境が整備・活用されているか。	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>教育環境については教育目標の達成や人材育成がスムーズに行われるように教職員を組織化しており、キックオフ会議資料に掲載しています。</p> <p>学校の年間スケジュールに関しては年間ターム表を作成し教職員・非常勤講師・学生に配布し周知できるようにしています。</p> <p>就職支援に関しては、キャリアサポートセンターを設置し、求人検索システム・求人票・企業パンフレット・受験マニュアル・受験報告書などのツールを揃え、各学科や地域の求人に対応できる専属の就職担当者を設け、クラス担任と連携を取り就職のサポートを行っています。</p> <p>学内外の安全対策に関しては防災・防犯設備の点検や避難経路の掲示や避難訓練を実施しています。また、万一の事故に備えて、学生災害障害保険に加入しています。</p>	<p>現在も図書室はありますが、教育環境をさらに向上させるために、平成27年3月に完成予定の新校舎に図書室を設置します。蔵書は大幅に増やす予定です。</p>

点検項目		適・否	現状と課題
3-1	組織機能図はあるか。	適	キックオフ資料に記載している
3-2	学校の年間スケジュールはあるか。	適	ターム表に年間スケジュールを記載している
3-3	図書室・図書コーナーはあるか。	適	現在も図書室はあるが、新校舎に図書室を設置予定である
3-4	学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか。	適	業界関連書籍あり 新校舎の図書室に追加図書を設置予定である
3-5	就職支援を行う指定された場所はあるか。	適	キャリアサポートセンターで行っている
3-6	分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか。	適	各教室等に掲示している
3-7	環境エコ活動(節電・ゴミ分別・節水)に関する規定が文書化されているか。	適	該当する場所に文書化し掲示している
3-8	学内の整理・整頓・清掃に関してルール等が文書化されているか。	適	文書化して教室に掲示している

3-9	学内の整理・整頓・清掃に関し定期的に管理チェックがされているか。	適	担当者によるチェックシートで運用している
3-10	学内外実習時の安全対策に関して文書化されているか。	適	企業実習・インターンシップ注意事項にて文書化している
3-11	学校生活(実習・行事・学外活動等)において保険に加入しているか。	適	学生災害傷害保険、インターンシップ保険、およびボランティア活動保険に加入している
3-12	防災・防犯設備(非常灯・消火器・警備システム等)が整備・点検されているか。	適	6ヶ月ごとに専門業者が点検し、3年に1回消防署に報告書を提出している
3-13	学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか。	適	備品管理台帳により、管理・点検を実施している

様式 7-自己点検基準 4

基準 4. 教育目標の達成度と教育効果 自己点検・評価項目	
各学科の教育目標、育成人材に向けてその達成への取り組みと評価がされているか。	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>年度開始前に学科会議で前年度の結果や評価を考慮し、学生に関する目標設定を行い、キックオフ会議で教職員が情報共有、周知できるようにしています。</p> <p>就職に関しては各学科について月ごとの目標を設定しています。内定状況や学生の内定先など就職の動きが教職員で共有できるシステムを作成し、データの管理を行っています。就職担当と担当教員で毎週実施している定期会議やミーティングを開き、学生の就職状況に関して検証を行い、教職員に対して学科会議などで定期的に報告を行っています。学校のパンフレット・HP・オープンキャンパス・入試説明会・保護者会などで外部に対して就職実績を公表しています。</p> <p>評価・成績・資格・検定・退学に関しても担当者会議を設け目標設定を行い、結果や結果に対する検証を文書化し記録すると共に、教務会議などで教職員で共有しています。</p>	特記事項なし

点検項目		適・否	現状と課題
4-1	学生の就職に関する目標を設定したか。	適	事業計画書に記載している

4-2	学生の就職に関する目標に対して教職員に共有されているか。	適	キックオフ会議にて全教職員で共有している
4-3	学生の就職活動に関する記録がなされているか。	適	麻生塾システムに記録している
4-4	学生の就職結果に関して検証・報告がされたか。	適	就職推進会議にて検証・報告している
4-5	対外部に向けた就職実績を公表しているか。(パンフレット・HP等)	適	パンフレット・HPにて公表している
4-6	評価・成績に関する目標を設定したか。	適	事業計画書に記載している
4-7	評価・成績に関する目標に対して教職員に共有されているか。	適	キックオフ会議にて全教職員で共有している
4-8	評価・成績に関する記録がなされているか。	適	麻生塾システムに記録している
4-9	評価・成績に関して検証・報告がされたか。	適	成績評価表を作成後、責任者に報告。卒業・進級判定会議にて検証・報告している
4-10	資格・検定・コンペに関する目標を設定したか。	適	事業計画書に記載している
4-11	資格・検定・コンペに関する目標・計画が教職員に共有されているか。	適	キックオフ会議にて共有している
4-12	資格・検定・コンペに関して検証・報告がされたか。	適	検定結果報告書で報告し、次回への改善・取り組みを明示している
4-13	資格・検定・コンペの結果(合格者数・合格率)を公表しているか。	適	パンフレット・HPにて公表している
4-14	退学率の目標を設定しているか。	適	事業計画書に記載している
4-15	退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか。	適	キックオフ会議にて共有している
4-16	退学結果に関して検証・報告されたか。	適	月次報告書にて検証し、MM 会議、キックオフ会議にて報告している
4-17	退学者数を公表しているか。	適	H25 年度より HP にて公表している
4-18	卒業生(同窓生)の進路・就職先等の記録がなされているか。	適	学校システム(麻生塾システム)に保存している
4-19	卒業生(同窓生)の進路・就職先等を公表しているか。	適	就職・募集用パンフレット、HP等で公表している
4-20	卒業生(同窓生)の 1 年後の就職状況を把握しているか。	適	顧客満足度調査を実施し把握している

基準 5. 学生支援 自己点検・評価項目	
1. 各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(入学前) 2. 各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(在学时) 3. 各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(卒業後) 4. 上記以外を通じての学生支援	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>平成 25 年度の求人数は、3,832 件(福岡キャンパス、北九州キャンパス)であり堅調に推移しました。内定率に関しては平成 26 年 3 月末で 100%となり、こちらも順調に推移いたしました。</p> <p>各種学内説明会については、平成 25 年度は 673 件(福岡キャンパス)を超える企業様に来校頂き学内で説明会・選考会を実施して頂きました。他に企業別面接指導や業界理解セミナー、職種理解セミナーなど企業人事担当者・OB・OG を招聘し積極的に実施しました。</p> <p>学生相談に関してはカウンセラーが相談に応じます。学生の経済的な支援は分割納入制度や各種奨学金について学生課が行っており有効に機能しています。学生の健康管理については、毎年健康診断を行っており、必要に応じて校医と連絡を取り、予防措置等を図っています。</p> <p>保護者との連携は、電話連絡で日常的に行っているほか、三者面談を毎年行っています。また、保護者会を開催して、学校の取り組みと就職活動の状況について報告しています。</p> <p>卒業生に対しては、「既卒向け求人紹介システム」(通称ソラン:インターネット回線利用)での情報提供や同窓会組織「校友会」より郵送による定期的な情報提供を実施しています。(1年に1回総会開催)</p>	<p>保護者へは学校の指導方針など、保護者会を利用して伝えていますが、保護者会(後援会等)の組織化までは至っていません。</p> <p>保護者の要望を確認し、組織化を検討します。</p>

点検項目		適・否	現状と課題
5-1-1	学校案内等には育成人材像が明示されているか。	適	募集用パンフレットに記載している
5-1-2	学校案内等には目指す資格・検定・コンペが明示されているか。	適	募集用パンフレットに記載している
5-1-3	学校案内等には学費・教材費等が明示されているか。	適	募集要項に記載している

5-1-4	学校案内には選抜方法が明示されているか。	適	募集要項に記載している
5-1-5	入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制ができているか。	適	広報課が常時対応している
5-1-6	学校説明会等による情報提供(上記 5-1-1 から 5-1-4)を行っているか。	適	入試説明会、オープンキャンパスにて情報提供している
5-1-7	入学予定者に対し学習指導・支援等が行われているか。	適	入学前説明会で行っている
5-1-8	入学予定者に対し学習、学生生活のためのオリエンテーションは行われているか。	適	入学前説明会を行っている
5-2-9	担任による面談が定期的に行われているか。	適	定期的および随時必要に応じて面談を行い、ガイダンス記録表、面談記録にて記録している
5-2-10	キャリアサポート関連の有資格者(キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタント・産業カウンセラー等)がいるか。	適	教務本部 就職課 に有資格者がいる
5-2-11	担任以外に学生の健康管理・メンタルヘルスについて相談できる担当者がいるか。	適	カウンセラーが定期的に訪問し学生相談を実施している
5-2-12	学生指導に関する教職員の相談に応じる相談窓口が周知されているか。	適	教務会議にて周知している
5-2-13	学生指導に関する教職員の相談に応じる体制があるか。	適	責任者会議メンバーが相談に応じている
5-2-14	学生の面談・相談記録があるか。	適	ガイダンス記録表に記録している
5-2-15	定期的に健康診断を行っているか。	適	学生課にて年 1 回実施している
5-2-16	奨学金制度等の経済的支援があるか。	適	日本学生支援機構の認定を受けて経済的支援を行っている
5-2-17	保護者との計画的な相談会・面談を行っているか。	適	三者面談を実施している
5-3-18	卒業生の会(同窓会等)はあるか。	適	校友会および学科によって同窓会組織がある
5-3-19	卒業生への職業紹介をしているか。	適	校友会にて行っている
5-3-20	卒業生への講習・研修を行っているか。	適	校友会が行っている
5-3-21	卒業生への就職先への定期的な訪問をしているか。	適	就職課が訪問している

5-3-22	学校情報を卒業生に知らせているか。(HP, 学生便り等)	適	校友会 Facebook にて知らせている
5-4-23	保護者の会(後援会等)はあるか。	要改善	今後検討していく
5-4-24	企業の会(就職後援会等)はあるか。	要改善	必要性を検討中
5-4-25	学校情報を保護者に知らせているか。(HP, 学校便り等)	適	就職ホットニュースを郵送し知らせている
5-4-26	学校情報を高等学校等に知らせているか。(学校便り, DVD 等)	適	学校パンフレット、ASOキャンパス通信にて知らせている
5-4-27	学校情報を企業等に知らせているか。(学校便り, DVD 等)	適	企業向けパンフレット送付(年2回)し、知らせている

基準 6. 社会的活動 自己点検・評価項目	
意図的・計画的・組織的に社会活動への取組みが推進されているか	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>教育ノウハウを活用した職業訓練や緊急雇用対策事業、NPO 法人・ボランティア団体等への支援や教職員の参加奨励など、行政の取り組む子育て応援・教育推進活動への後援・協賛、国内外からの教育施設見学受入れなど積極的に社会貢献を進めています。</p> <p>また、学生のボランティア活動は推進委員会を設け、学校ごと或いは各々の学校教育内容の特徴を活かした連携を図りながら推進している。学生の社会活動に対しては、学科および内容に応じて評価・単位認定をしています。</p> <p>また、高校生や大学生向けの仕事内容紹介イベント「お仕事スタジアム」を毎年無料で開催し、例年数千名の方に参加をいただいています。</p> <p>地域貢献を目的とした公開講座については、初年度であったため集客数が伸び悩みましたが、今後に向けての足がかりとなりました。</p>	<p>地域貢献を目的とした公開講座については、前年度の反省を活かし、今後も積極的に行っていきます。</p>

点検項目		適・否	現状と課題
6-1	目標・計画に基づく社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)を実施しているか。	適	地域からの要望に応じた活動を実践中である
6-2	地域社会の行政、商工業、教育機関、文化団体等へ加盟しているか。	適	職能団体である「県介護福祉士会」の賛助会員として加盟している
6-3	上記において定期的な会合に参加しているか。	適	年 2 回の意見交換会に参加している
6-4	教育資源(施設・設備の関係・教職員の出張講座等)を地域社会に提供しているか。	適	民生委員団体の勉強会に講師として教員を派遣している
6-5	社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)を評価・単位認定しているか。	適	自主的な活動であり、ボランティアとして推奨。学科および内容に応じて評価・単位認定している
6-6	地域貢献を目的とした公開講座等を実施しているか。	適	H25 年度は「福祉健康フォーラム」を実施した

基準7. 管理運営 自己点検・評価項目	
学校の管理・運営体制が確立しているかどうか	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>麻生塾では社会に信頼される学校であり続けるためにコーポレートガバナンス体制の充実化とコンプライアンスの遵守徹底に努めています。</p> <p>平成25年度からは人事考課制度である新人材マネジメント制度を実施し研修制度とリンクさせて教職員の資質向上に努めています。</p> <p>当校はISO9001の認証校です。</p>	<p>受信簿の作成については、今後検討を進めます。</p>

点検項目		適・否	現状と課題
7-1	理事会が定期的開催されているか。	適	寄附行為、学則変更時などに適時開催している
7-2	評議員会が定期的開催されているか。	適	寄附行為、学則変更時などに適時開催している
7-3	理事会・評議員会の議事録は作成されているか。	適	時系列に保存している
7-4	運営会議(教職員会議・教員会議等)が定期的開催されているか。	適	月1回および必要に応じ適時開催している
7-5	組織の構成員のそれぞれの職務分掌が文書化されているか。	適	文書化している
7-6	決裁規程が文書化されているか。	適	稟議規程として文書化している
7-7	人事規程が文書化されているか。	適	就業規則として文書化している
7-8	人事考課制度は文書化されているか。	適	新人材マネジメント制度を導入して文書化している
7-9	昇進・昇格制度は文書化されているか。	適	昇進・昇格制度は文書化している
7-10	賃金制度は文書化されているか。	適	給与規程として文書化している
7-11	採用制度は文書化されているか。	適	採用までの流れとして文書化している

7-12	防災・防犯・非常時対策に対して文書化されているか。	適	危機管理マニュアルとして文書化している
7-13	防災・防犯対策に対して組織化されているか。	適	危機管理マニュアルに記載して組織化している
7-14	定期的に防災訓練を実施しているか。	適	年1回実施している
7-15	個人情報保護規程が文書化されているか。	適	個人情報保護管理規定として文書化している
7-16	ハラスメントに関する規定が文書化されているか。	適	危機管理マニュアルとして文書化されている
7-17	公印管理簿があるか。	適	校印管理簿を作成し、総務課で管理している
7-18	出退勤管理簿があるか。	適	出勤簿にて管理している
7-19	受信・発信簿があるか。	要改善	発信簿のみ作成し管理している。受信簿については必要性について検討する
7-20	SD(スタッフディベロップメント)に関する計画がありそれに基づき実施されているか。	適	「研修計画一覧」に基づき実施している
7-21	教職員の健康診断がされているか。	適	就業規則に基づき実施している

基準 8. 財務 自己点検・評価項目	
財務体質が健全であり財務運営が適切に行われているか	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>年度予算を計画的に管理しており、今年から四半期ごとに経営会議に報告しています。またコンプライアンスを遵守し学校会計原則のルールに従い会計処理を行っています。</p> <p>各校も監査ルールに従った監査を実施し文書による結果報告を行い正しい会計処理・運営に関して指導を行っています。</p> <p>外部監査も毎年受け承認を受けています。</p>	<p>固定資産の管理について少額資産について学内及び学校間移動により実態把握が困難となる場合があります。移動ルールの作成及び資産把握の為の管理方法としてバーコード管理等の検討が急務として既に検討に入っています。</p>

点検項目		適・否	現状と課題
8-1	年度予算、中期計画が策定されているか。	適	年度予算を作成し、理事会にて承認されている。中期計画は実施計画を作成している
8-2	予算は計画に従って妥当に執行され定期的に確認しているか。	適	責任者が予算執行を行い、月ごとに状況を確認している
8-3	会計監査(内部・外部)体制のルールが明確化されているか。	適	監査法人による監査を実施している
8-4	会計監査の結果報告が文書等にて明確化されているか。	適	監査法人による監査が行われ適否が報告されている
8-5	私立学校法における財務情報公開の体制整備はできているか。	適	私立学校法における財務情報公開の体制整備はできている
8-6	固定資産管理規程が文書化されているか。	適	文書化している
8-7	図書管理規程が文書化されているか。	適	図書管理規程を作成し、管理している
8-8	物品(消耗品、貯蔵品等)等の在庫管理をしているか。	適	管理台帳を作成し管理している
8-9	施設設備の保守・管理が定期的に行われているか。	適	施設設備については管理業者が定期的に保守・管理を行い、報告書にて確認している
8-10	物品購入等における複数業者からの確認がされているか。	適	相見積りを義務化している

基準 9. 改革・改善 自己点検・評価項目	
各学科の教育目標、育成人材像に向けて自己点検・評価活動の実施体制が確立して改革・改善のためのシステム構築がされているか。	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
自己点検・評価委員会が組織されており、評価項目ならびに評価時期を明文化しています。自己点検・評価の必要性、結果の検証ならびに改善計画についても、全教職員に向けて、キックオフ会議等で共有する機会を設けています。	特記事項なし

点検項目		適・否	現状と課題
9-1	自己点検・評価を適正に実施運用するためのルールが文書化されているか。	適	文書化している
9-2	自己点検・評価の組織があるか。	適	自己点検評価委員会を組織している
9-3	評価・改善を行うための組織があるか。	適	委員会と学科責任者で組織化している
9-4	自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか。	適	キックオフ会議、教務全体会で伝えている
9-5	自己点検・評価の必要性を全教職員で共有する機会を設けたか。	適	キックオフ会議、教務全体会で共有している
9-6	自己点検・評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか。	要改善	部門に一任されているため監査組織の設置を検討中
9-7	自己点検・評価報告書があるか。	適	ある
9-8	自己点検・評価報告書が公開されているか。	適	HPにて公開している